

レクイエム・プロジェクト長崎2018

～共に歌い、共に伝える平和のうた、いのちのうた～

遙か海の涯から聞こえてくる
わが子と呼ぶ母の音が・・・
(生きとし、生けるものへより)

焼け残った島に
木々が芽生え
虹が立ちました
虹のせいなのか
母さんの声が
少しずつ遠くなって
いくのです
(遙かなる海へより)

あふれる涙
尽きることの無い母の涙は
大地を流れ 海となり
やがて 清らかな雨となって
新しい いのちを
静かに 育みます
(スターバト・マーテルより)



2019年10月
ポランド公演決定!
参加公募団員
募集中

(概要は裏面)

主催：レクイエム・プロジェクト実行委員会、レクイエム・プロジェクト長崎実行委員
後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県合唱連盟、長崎新聞社
朝日新聞社長崎総局、読売新聞長崎支局、毎日新聞長崎支局、NHK長崎放送局
NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ(以上、予定)
特別協賛：(株)ケー・エフ・シー 協力：和田 忠(グラフィック・デザイン)

2018年 12 / 2 sun

午後2時開演(午後1時30分開場)

プログラム 作曲はすべて上田 益。楽譜はいずれも全音楽譜出版社刊。

会場：長崎ブリックホール・大ホール

入場料：前売 1,000円(当日 1,500円)

中学・高校生 500円(前売当日共)、小学生以下無料

- 混声合唱組曲「生きとし、生けるものへ」…………… 作詩：上田由美子
- 混声合唱組曲「遙かなる海へ」…………… 作詩：伊波希厘
- スターバト・マーテル～悲しみの聖母～ ほか

指揮 上田 益

ピアノ ゲイル徳子

オーケストラ レクイエム・プロジェクト長崎管弦楽団(プロの演奏家による)

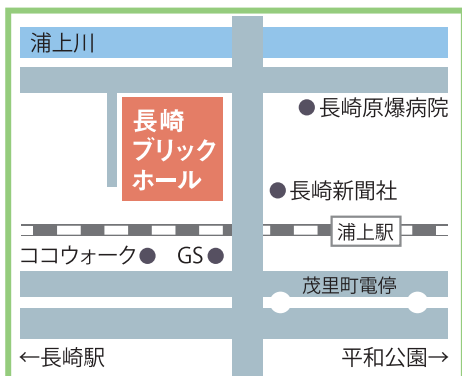
合唱 レクイエム・プロジェクト長崎合唱団および広島・神戸・東京など、各地のレクイエム・プロジェクト合唱団有志

チケット取り扱い

浜屋プレイガイド、弦洋会楽器店、くさの書店

お問い合わせ レクイエム・プロジェクト実行委員会

電話：080-5181-6692(担当：上田)
メール：requiem@music.nifty.jp



JR浦上駅から徒歩5分。路面電車・バス茂里町停留所下車徒歩3分
TEL.095-842-2002



2018年1月21日、活動10周年を記念して行われた「レクイエム・プロジェクト神戸2018」コンサートでは、プロジェクト実施全地域から有志約230人が参加し、すべての被災地への祈りを込め、追悼と希望への思いを演奏に込めました。

レクイエム・プロジェクトとは

作曲家・上田益(うえだ すすむ)が主宰する「レクイエム・プロジェクト」は、人・被災地・地域をつなぐ合唱プロジェクトとして、阪神・淡路大震災の被災地である神戸で2008年に始まり、今年活動10周年を迎えました。これまで全国10箇所で活動し、現在、北いわて(久慈、野田村など)、仙台、東京、神戸、兵庫県佐用町、広島、長崎といった自然災害や戦災で傷ついた7地域で継続した活動を行っているほか、海外公演(ブラハ、ウィーン、パチカン・イタリア)も行っています。

2019年10月には、ポーランド特別公演～平和への祈り～が決定しています。

レクイエム・プロジェクト 公式ホームページ <https://www.requiem-project.com/>

上田 益 プロフィール



京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。1999年から現在まで神戸ルミナリエ会場音楽の作曲を担当。その追悼と希望の楽曲は既に110曲を超えている。2005年からは阪神淡路大震災の犠牲者のための「追悼コンサートいのりのとき」を神戸市内で毎年開催。2008年より震災から15年となる2010年1月17日に向けた「レクイエム・プロジェクト」を神戸で実施し、「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」(全音楽譜出版社)を作曲。その活動はこれまで全国10箇所で行われ、現在も神戸のほか、東京、佐用町、北いわて、仙台、広島、長崎の7箇所で継続して行われている。海外でもレクイエム・プロジェクトのコンサートが行われ、2012年にはブラハ(ドヴォルザーク・ホール)、2014年にはウィーン・聖シュテファン大聖堂主催の公式グランドコンサートにおいて、「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」などを演奏。10分以上のスタンディング・オベーションが続き、教会でのコンサートとしては異例の反響となった。また2016年9月には、パチカン 教皇庁の特別な許可により、復興祈念、平和への祈りを目的としたレクイエム・プロジェクト「パチカン・イタリア特別公演」を行い、サン・ピエトロ大聖堂、システリーナ礼拝堂(以上パチカン)、聖フランチェスコ聖堂(アッシジ)、サンタ・トリニータ教会(フィレンツェ)で、各被災地からの合唱団有志と共に演奏を行い、大成功を収めた。さらにはこの公演に際し、新作「Missa Brevis ～平安への祈り～」(全音楽譜出版社刊)を、フランススコ法王に献呈する榮譽を教皇庁より与えられた。

2019年10月
ポーランド公演決定!

見学大歓迎です!

参 加 者 募 集 中

(申込締切:定員になり次第締切)

レクイエム・プロジェクトでは2019年10月18日～27日の日程で、「レクイエム・プロジェクト ポーランド特別公演 ～平和への祈り～」を実施いたします。ブラハ、ウィーン、パチカン・イタリアに続き、4回目となります。2019年は日本・ポーランド国交樹立および、ワルシャワ大学日本学科設立100周年の年でもあり、戦争の被災地である広島(2013年～現在)、長崎(2012年～現在)、沖縄(2010年～2015年)、東京(2010～現在)でも活動しているプロジェクトとして、特に戦争の犠牲となった方々の追悼、そしてその惨禍に対する理解をより深め、未来への希望と平和への願いをポーランドの方々と共に少しでも共有できればと願っています。

今回はクラコフ市特別名誉賛助後援、在ポーランド日本国大使館後援や、ワルシャワ大学及びシフドニツァ平和教会からの招聘などもあり、著名なクラコフ・フィルハーモニー管弦楽団や、日本から同行するオルガニストとの演奏は、充実したものとなるでしょう。

参加資格：レクイエム・プロジェクトの趣旨に賛同する合唱経験者。定員20名(ソプラノ、アルト、テノール、バス)。

練習：土曜日または日曜日、午後1時30分～4時30分。原則的に月3回。

●ポーランド公演参加希望公募団員は、順次レクイエム・プロジェクト長崎合唱団の練習に加わっていただきます。また月2回以上の参加が必要です。

練習費用：月額2,000円。楽譜代および追加練習の費用は別途。

練習会場：主に長崎市民会館音楽室、アープホールなど

お問合せ・電話：080-5181-6692(上田)、またはメール：requiem@music.nifty.jp(東京本部)
レクイエム・プロジェクト 公式ホームページ <https://www.requiem-project.com/>